

広報 ひろさき

2020

1/15

No.334



冬の球場アート（はるか夢球場）



おおわにらんたん夢列車（弘南鉄道大鰐線）

弘前

大鰐

田舎館

嬉野

弘前市、大鰐町、田舎館村、佐賀県嬉野市の地域連携イベントを今年も開催！

冬のアートフェスタ

冬の球場アート

▼とき 2月1日・2日、午前10時～午後8時
（ライトアップは午後5時～）

▼ところ 運動公園（豊田2丁目）はるか夢球場

▼入場料 無料

【Happy メッセージ】

球場内の電光掲示板に好きなメッセージと写真を投影します。

▼募集数 1日10組

▼料金 1回1,000円

▼申込期限 1月26日（状況により当日も受け付けることがあります）

【雪上バナナボート体験】

スノーバナナボートに乗って雪上を駆け巡ります。

▼開催時間 午前10時～午後4時

▼料金 中学生以上＝200円／小学生＝100円／未就学児＝無料（1人につき保護者1人の付き添いが必要）

※事前の申し込みは不要。当日直接会場へ／天候により中止する場合があります。

■問い合わせ・申込先 運動公園（☎27-6411）

冬の田んぼアート

▼とき 2月7日～9日、午前10時～午後9時（ライトアップは午後5時～）

▼ところ 弥生の里展望所周辺（道の駅いなかだて「弥生の里」内）

▼入館料 中学生以上＝300円／小学生100円／未就学児＝無料

■問い合わせ先 田舎館村企画観光課（☎58-2111〈内線242・243〉）

弘南鉄道大鰐線 おおわにらんたん夢列車

▼運行期間 2月1日・2日・8日・9日

※運行時間については弘南鉄道ホームページをご確認ください／乗車には運賃が必要です／期間中は、大鰐駅・中央弘前駅・鰐 come でもらんたんを展示します。

■問い合わせ先 大鰐町企画観光課（☎48-2111〈内線238・239〉）

冬のアートフェスタカフェ

嬉野市と共同開発したオリジナルアップルティーの試飲・販売のほか、スイーツの販売を行います。

▼日程など ①冬の球場アート会場内…2月1日・2日の午前10時～午後5時、②弘南鉄道大鰐線大鰐駅ホーム…2月1日の午後5時～8時、③冬の田んぼアート会場内…2月8日・9日の午前10時～午後9時、④鰐 come…2月9日の午前11時～午後1時

■問い合わせ先 広聴広報課（☎40-0494）



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は
障がい福祉課（☎40-7036）まで。



マチイロ

「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索（iOS・Android 対応）



弘前市誕生
130周年



家族そろって
加入しましょう

交通災害共済加入受け付け開始



1日1円で助け合う「青森県交通災害共済」は、2月3日から受け付けが始まります。

【交通災害共済とは】

全国どこで起きた交通事故でも、通院や入院、死亡した場合に、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

▼**共済期間** 令和2年4月1日～令和3年3月31日（4月1日以降に加入した場合は、加入した日時から）

▼**掛け金** 1人350円（4月1日以降に加入しても同額）

▼**申込先** 地域交通課（市役所3階）、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所窓口

※総合行政窓口（ヒロロスクエア内）、市民課城東分室では受け付けできませんので、ご注意ください。

※詳細は、広報ひろさき2月1日号と同時配布される「チラシ付き加入票」をご確認ください。

▼**支給の対象となる交通事故** 自動車同士の事故、歩行中の自動車や自転車との接触事故、自転車走行中の転倒による自損事故など

▼**支給の対象とならない交通事故** 歩行中の転倒や作業中の事故（工事現場や農作業中の事故など）、無免許運転や酒気帯び運転、自転車の2人乗りなどによる事故、地震・強風などの天災が原因で発生した事故、車両の乗り降りのときに起きた事故など

▼**請求に必要な書類** 自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書（被災者名が確認できるもの）や医師の診断書などが必要です。事故によって必要な書類が異なりますので、詳しくはお問い合わせを。

【交通事故にあったら必ず警察に届け出を！】

交通事故にあった場合、必ず警察署または最寄りの交番に届け出てください。届け出をしないと交通事故証明書が発行されません。

【加入票の様式が変わりました】

令和元年度からチラシと加入票が一体となり、A4サイズの「チラシ付き加入票」になりました。

家族そろって加入しましょう
1日1円で助けあう「青森県交通災害共済」検索: <http://www.aokusai.jp>

青森県交通災害共済

日本全国どこで起きた交通事故でも、弔慰金または災害の程度に応じて見舞金をお支払する共済制度です。

会費 1人年間 **350円**（途中加入も同額）
（1人1口限り）

共済期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
（共済期間開始後に加入した場合は、加入時点から令和3年3月31日まで）
令和2年2月3日（月）より予約加入開始

加入資格（年齢制限はありません）
（1）弘前市内の住民基本台帳に記録されている方
（2）上記の方と生計を一にしている方であって、就労又は就学のため、弘前市外に住所を移している方（就学していた方が県外で就職した場合、加入資格なし）
（3）（1）以外の方であって、弘前市内にある学校等に在学している方

加入受付 弘前市役所・各総合支所・出張所又は町会で団体加入を希望の方は町会へ。
同乗者や相手のいない自損事故、自転車等の単独の転倒でも届け出てください。
届出のない場合、交通事故証明書は発行されません。
共済見舞金等の請求には、自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書が必要になります。

※物件事故で届け出た場合、同乗者の記載がありませんので、ご注意ください。

② 青森県交通災害共済会員証（本人用）

加入者	青森県弘前市	氏名	住所	会費
1				1人 350円
2				2人 700円
3				3人 1,050円
4				4人 1,400円
5				5人 1,750円

共済期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
（注）・市郡会受取人が同一家族の場合は「加入者氏名の番号」でも可。
・重複加入および最寄りの交番にないものは無効。ただし団体加入の場合は重複加入のみでも可。

青森県交通災害共済組合

加入票

◆ ポールペンで記入の上、加入申し込み先へご持参ください。
◆ 会員証は見舞金等の請求に必要となりますので、切り取らず大切に保管してください。
◆ 表面・裏面をよくお読みください。

■問い合わせ先 地域交通課（☎ 35-1102）

早めに
受診しましょう

健診は受けましたか？

市では、国民健康保険に加入している40～74歳の人には特定健診を、後期高齢者医療制度に加入している人には後期高齢者健診を無料で実施しています。

どちらの健診も生活習慣病の早期発見、早期治療を目的としています。生活習慣病は自覚症状がないまま進行していく病気ですので、病気を発見するためには健診が必要です。今年度の健診実施

期間は令和2年3月15日までです。で、まだ受診していない人は早めに受診しましょう。

▼**料金** 無料（被保険者証と受診券の持参を）

■**問い合わせ先** 特定健診…国保年金課国保健康事業係（☎ 35-1116）、後期高齢者健診…国保年金課後期高齢者医療係（☎ 40-7046）



税の申告を
忘れずに

所得税・市民税県民税の申告の受け付けが始まります

令和2年度（令和元〈平成31〉年分）の所得税・市民税県民税の申告が、各出張所地区では1月28日から、市役所では2月6日から期間前申告が、2月17日から本申告が始まります。

申告の日程など、詳しくは本紙と同時配布の「令和2年度市民税県民税申告のお知らせ」（市ホームページにも掲載します）をご覧ください。

市では、「e-Tax（国税電子申告・納税システム）」を利用して確定申告書を税務署へ送信しています。e-Taxで申告書を提出すると、添付書類の一部を省略できるほか、申告書へ署名・押印が不要になり便利です。e-Taxを利用する場合、申告受付時に申告する人の「利用者識別番号」を取得することになります。これまでに市役所や税務署で利用者識別番号を取得したことがある人は、税務署からの確定申告のお知らせはがきや番号が分かる書類一式をお持ちください。

【配偶者控除が変わっています】

平成31年度（平成30年分）から、合計所得金額が38万円以下の生計を一にする配偶者（同一生計配偶者）を有していても、同一生計配偶者を扶養している人の合計所得金額が1,000万円を超える場合は、配偶者控除の適用を受けられなくなりました。

配偶者控除の対象とならない同一生計配偶者本人が市民税・県民税の申告をしないと、所得・課税証明書を発行できない場合がありますので、「令和2年度市民税県民税申告のお知らせ」を参照し、申告が必要かどうかを確認してください。

【医療費控除の明細書の添付義務化】

平成30年度（平成29年分）から、医療費控除を受けようとする場合に市民税・県民税申告書に添付する書類が、領収書に代えて「医療費控除の明細書」となっています。経過措置として、令和2年度（令和元〈平成31〉年分）までは領収書の添付・提示とすることも可能ですが、令和3年度（令和2年分）の申告から、医療費控除を申告する場合は明細書の作成・添付が必須となります。

■**問い合わせ・提出先** 市民税課市民税第二・第三係（市役所2階、〒036-8551、上白銀町1の1、☎ 40-7025、40-7026）

【弘前税務署からのお知らせ】

所得税・消費税・贈与税確定申告書作成会場を開設します。

▼**とき** 2月17日（月）～3月16日（月）の平日、午前9時～午後4時

※混雑状況によっては、相談受け付けを早めに終了する場合がありますのでご了承願います。

▼**ところ** 市立観光館（下白銀町）1階多目的ホール

※会場開設期間前は、弘前税務署内を含め申告書作成会場を設置していませんので開設期間中にお越しください／市立観光館駐車場を利用しても無料駐車券の発行はしませんのでご了承ください。また、市立観光館駐車場は混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関等でお越しください。

■**問い合わせ先** 弘前税務署個人課税第一部門（本町、☎ 32-0331、自動音声に従って「2」を選択）

インフルエンザにご注意を！

インフルエンザが流行しています。感染を拡大させないように、次のことを心掛けましょう。

■**問い合わせ先** 健康増進課（☎ 37-3750）

インフルエンザ予防対策

- ◎予防接種を受ける
- ◎外出時や、せき・くしゃみなどの症状があるときは、マスクを着用する
- ◎なるべく人混みへの外出を控える
- ◎手洗いをこまめに行う
- ◎抵抗力を下げないように、十分な栄養や睡眠・休養をとる
- ◎室内が乾燥しないよう適度な湿度（50～60％）を保つ



インフルエンザにかかったら…？

- ◎普通の風邪だと軽く考えず、マスクを着用して早めに医療機関を受診する
- ◎外出を控え、安静にして休養や睡眠を十分にとる
- ◎水分を十分に補給する（お茶やスープなど、飲みたいもので構いません）
- ◎せき・くしゃみなどの症状があるときは、周りの人にうつさないように、マスクを着用する
- ◎無理をして学校や職場などに行かない

安心を
準備しましょう

合葬墓の生前申込者を募集

市では平成 30 年から、多くの人の焼骨を合同で埋蔵する施設として、合葬墓の運用を開始しています。

市内のお墓に入りたいが、自分の死後に諸手続きなどを行う親類や身寄りが近くにいないといった声が多く寄せられていることから、合葬墓への生前申込者を公募します。詳細についてはお問い合わせください。

※合葬墓は市で管理しますが、宗教行事などはありませんので、永代にわたっての供養を希望する場合には寺院等への相談をお勧めします。

【令和元年度の募集内容】

▼公募数 20 人

▼資格要件 次の全ての要件に該当する人

①現在弘前霊園一般墓地の使用許可を受けていない人、または生前申込と同時に一般墓地を返還する人

②申請をする時点で、継続して 1 年以上弘前市内に住所があり、かつ満 65 歳以上の人

③自身の死後、その焼骨が確実に埋蔵されるよう、あらかじめ納骨者を指定できる人

④合葬墓に埋蔵後は、焼骨を返還できないことに同意できる人

▼受付期間 1 月 15 日～2 月 7 日、平日の午前 8 時 30 分～午後 5 時

▼申し込み方法 応募する人の身分証明書と印鑑を持参の上、環境課（市役所 2 階）で直接申し込みをしてください。

▼使用料 1 人 6 万円（公募終了後、申請時に納付してください）

※応募数が公募数を上回った場合は、2 月 28 日に公開抽選により生前申込者を決定します。抽選の詳細は、応募者に事前に通知します。

■問い合わせ先 環境課（☎ 40-7035）

ぜひ
ご活用ください

令和元年分公的年金等の源泉徴収票を送付

老齢・退職を支給事由とする、日本年金機構からの年金を受給している人全員に、平成 31 年 2 月支払分～令和元年 12 月支払分まで（令和 2 年 1 月に支払いがあった人は 1 月支払分まで）の金額を記載した源泉徴収票を 1 月中旬より順次お送りします（障害年金や遺族年金は、非課税所得で

あるため、源泉徴収票は送付していません）。

また、令和元年分の源泉徴収票の再交付は、令和 2 年 1 月上旬から申請を受け付けする予定です。

■問い合わせ先 ねんきんダイヤル（☎ 0570-05-1165）弘前年金事務所（外崎 5 丁目、☎ 27-1339）

いじめや虐待のないまちづくりにご協力を！

あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動

●強化期間 1 月 15 日（水）～17 日（金）

●市内一斉取組日 1 月 16 日（木）

市民総ぐるみで取り組む、「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」を冬休み明けに実施します。登校時間帯に合わせて、自宅前等での子どもたちへの温かい言葉掛けに、ご協力ください。子どもたちが安心して過ごせる弘前であるために、市民みんなで見守っていきましょう。

▼実施時間帯 午前 7 時 15 分～8 時の登校時間帯

■問い合わせ先 学校指導課（☎ 82-1644）

「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」の効果

☆地域に「自分を知っていてくれる人」「自分が知っている人」がいることで、子どもたちに「地域に見守られているという安心感」が生まれます。

☆いじめや虐待の未然防止・早期発見・早期対応につながります。



あなたの意見を
市政のために

弘前市歴史的風致維持向上計画推進協議会の委員を募集

市では、先人から受け継いだ歴史的・文化的資産の維持・向上に努めるとともに、積極的な活用を図り、市民が誇りに思えるまち、また、来街者にとっても魅力あふれるまちにするため、平成 22 年 2 月に歴史まちづくり法に基づく弘前市歴史的風致維持向上計画を策定しました。

この計画の変更に係る協議や、実施に係る連絡調整をする上で、市民の皆さんの意見を反映するため、弘前市歴史的風致維持向上計画推進協議会の委員を募集します。

▼応募資格 市内に住所を有する 20 歳以上の人（市の他の附属機関の委員、議員、公務員〈退職者を含む〉は除く）

▼募集人員 2 人

▼募集期間 1 月 14 日（火）～31 日（金・必着）

▼任期・会議の開催 任期は委嘱の日から 2 年間。会議は平日の日中に開催予定

▼報酬など 会議 1 回の出席につき報酬 1 万円と

交通費を支給

▼応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたは E メールで提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号

②応募理由（志望動機、抱負、歴史まちづくりに関する自己 PR など〈400 字程度〉）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、都市計画課（市役所 3 階）、岩木・相馬総合支所、各出張所で配布しています。なお、応募用紙は返却しません。

▼選考方法 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知するほか、選任された人を委員名簿に記載し、公表します。

■問い合わせ・提出先 都市計画課（〒036-8551、上白銀町 1 の 1、☎ 34-3219、ファクス 35-3765、E メール toshikeikaku@city.hirosaki.lg.jp）

シリーズ⑨
どうする空き家!?
空き家に関する役立つ情報を
定期的にお知らせします

最終回

空き家の譲渡所得の 3,000 万円特別控除

【空き家の総合相談窓口】 建築指導課空き家対策係（☎ 40-0522）



相続日から起算して 3 年を経過する日の属する年の 12 月 31 日までに、被相続人の居住の用に供していた家屋を相続した相続人が、当該家屋（耐震性のない場合は耐震リフォームをしたものに限り、その敷地を含む。）または取り壊し後の土地を譲渡した場合に、当該家屋または土地の譲渡所得から 3,000 万円の特別控除を受けることができる制度です。

●特例を受けるための手続き

①空き家所在地の市町村に「被相続人居住用家屋等確認書」の交付を受ける。弘前市に空き家がある場合は、弘前市役所建築指導課へ申請してください。

②お住まいの管轄税務署にて確定申告が必要です。（①の他にも添付書類が必要です。詳しくは弘前税務署〈☎ 32-0331〉にお問い合わせを。）

4 月から掲載してきた「どうする空き家!?」シリーズは今回が最終回です。シリーズを通じて、空き家バンクや空き家の利活用・除却に関する補助金、空き家を管理する上での注意点など、空き家に関する情報をお伝えしてきました。今住んでいる家を空き家にしないように、将来誰が相続し管理するか話し合うことや、空き家を所有している場合は責任を持って管理または処分することが大切です。市では空き家バンクや補助金による支援をしています。他人事と思わず、身の回りの空き家について今一度考えてみましょう。

弘前圏域空き家・空き地バンク登録物件募集中！

空き家をお持ちの人は、気軽にご相談ください。農地付きの空き家も登録可能です。

■問い合わせ先 弘前圏域空き家・空き地バンク協議会事務局（建築指導課内、☎ 40-0522）



意見や提案を
お寄せください弘前市公営住宅等長寿命化計画（案）への
意見募集（パブリックコメント）市民の皆さんから意見や提案を募集するため、
パブリックコメント（意見公募手続き）を実施
します。▼内容 今年度で計画期間満了となる「弘前市
公営住宅等長寿命化計画」の、次年度からの計
画案

▼募集期間 1月16日～2月12日（必着）

▼閲覧方法

○市ホームページから閲覧

○次の場所で閲覧（土・日曜日、祝日を除く、
午前8時30分～午後5時）建築住宅課（市役所4階）、市役所総合案内所（市
役所1階）、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、
相馬総合支所民生課（五所字野沢）、市民課駅前
分室（駅前町、ヒロロ3階）、市民課城東分室（末
広4丁目、総合学習センター内）、各出張所
※市民課駅前分室は土・日曜日、祝日も閲覧可。▼対象者 ①市内に住所を有する人／②市内に
事業所等を有する人または団体など／③市内に
勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本
市に対して納税義務を有する人または寄付を行
う人／⑥本計画（案）に利害関係を有する人

▼提出方法 指定の様式または任意の様式に、

住所、氏名（法人などの場合は名称および代表
者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は対
象①～⑥のいずれか）、件名（任意様式の場合のみ、
「弘前市公営住宅等長寿命化計画（案）への意見」
など）を記入し、次のいずれかの方法で提出して
ください。①郵送…〒036-8551、上白銀町1の1、建築
住宅課宛て

②建築住宅課へ直接持参（土・日曜日、祝日を除く）

③ファクス…39-7119

④Eメール…kenchikujuutaku@city.hirosaki.
lg.jp⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総
合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民
生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設
置※記入漏れがある場合は意見として受け付けま
せん。また、電話など口頭では受け付けません。▼意見の公表など 寄せられた意見などは、計画
策定の参考とするほか、後日集約し、住所・氏名
を除き、対応状況を市ホームページで公表します。
なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 建築住宅課（☎ 35-1321）

不明な点は
問い合わせを

介護保険料に関するお知らせ

65歳以上の人（昭和31年4月1日生まれま
での人を含む）で、無収入または遺族年金や障害
年金などの非課税年金のみの収入の人は、配偶者
控除または扶養控除の適用を受けていても、市・
県民税の申告が毎年必要です。また、過去2年度分の申告をしていなかった場合、申告することに
より、さかのぼって介護保険料が減額となる場合
があります。不明な点はお問い合わせください。■問い合わせ先 介護福祉課介護保険料係（☎
40-7049）広告を
掲載しませんか

弘前市運動公園野球場のフェンス広告を募集

▼募集期間 1月31日（金）まで

▼募集方法 公募型競争入札

▼広告掲載期間 4月1日～令和5年3月31日

▼区画 外野ラバーフェンス14区画／ダッグアウト
上部2区画／ダッグアウト前防球フェンス6区画

▼入札方法 掲載場所区画ごとに入札を行い、高

額入札者から順に希望区画を選んでいただきま
す。なお、同額であった場合には抽選により決定
します。▼その他 2月下旬に決定通知を送付予定、3月
31日が使用料納付期限です。

■問い合わせ先 文化スポーツ課（☎ 40-7115）

暮らしの
Information

イベント

鳴海要記念陶房館の催し

【朗読会 ふぶきのあした
絵本「あらしのよるに」第6章】▼とき 1月19日（日）、午
後1時30分～2時30分ごろ

▼参加料 無料

【古布と小物展】

▼とき 1月23日～26日の
午前9時～午後4時（26日は
午後3時まで）

▼入場料 無料

■鳴海要記念陶房館（賀田字大
浦、☎ 82-2902、火曜日は休み）

文化財課の催し

【子どもたちのひろさき歴史学
習作品展】▼日程 1月24日～30日の
午前9時～午後9時＝ヒロロ
（駅前町）3階／2月1日～9
日の午前10時～午後8時＝さ
くら野弘前店（城東北3丁目）
4階リコルソ前ホール／2月
18日～24日の午前9時～午
後9時＝イオンタウン弘前樋
の口▼内容 三省・高杉・文京・裾野・
堀越小学校の児童が各学区にあ
る文化財などを調査し、その成
果として制作した作品の展示
【縄文遺跡パネル展「縄文遺跡
を掘る－弘前市内の調査成果か
ら－」】▼とき 2月11日～16日の
午前10時～午後8時▼ところ さくら野弘前店4階
リコルソ前ホール

～共通事項～

▼観覧料 無料

■文化財課（☎ 82-1642）

第29回日専連
全国児童版画コンクール
弘前地区選作品展示発表会▼とき 1月24日～26日の
午前10時～午後7時（26日
は午後5時まで）▼ところ ヒロロ（駅前町）3
階イベントスペース

▼入場料 無料

■日専連弘前事務局（☎ 39-
2277〈平日の午前9時～午後
5時〉）弘前大学大学院人文社会科学
研究科修士論文成果発表会▼とき 1月29日（水）
午後2時30分～6時▼ところ 弘前大学（文京町
キャンパス）創立50周年記念
会館岩木ホール

▼入場料 無料

※事前の申し込みは不要。

■弘前大学人文社会科学部教務
担当（☎ 39-3941）

弘前マイスター展

▼とき 2月1日（土）・2日
（日）の午前10時～午後4時
（2日は午後3時まで）▼ところ 市民文化交流館ホー
ル（駅前町、ヒロロ4階）▼内容 市が認定する優れた技
能・技術者「弘前マイスター」
29人の活動内容紹介、技能の
実演・体験コーナー、製品の展
示※詳しくは市ホームページで確
認するか問い合わせを。

▼入場料 無料

■産業育成課（☎ 32-8106）

弘前工業高等学校定時制
第11回工業技術科展機械・電気とインテリアの2
コースの特色を生かした実習製
作品や卒業製作品を展示します。▼とき 2月1日（土）・2日
（日）の午前10時～午後5時▼ところ 百石町展示館第1展
示室▼内容 金属加工、制御装置、
木工家具、模型などの作品展示

▼入場料 無料

■弘前工業高等学校定時制（石
動さん、☎ 32-6241）5台ピアノコンサート
「10hands」▼とき 2月1日（土）・2日
（日）、午後6時～▼ところ 青森県立美術館アレ
コホール（青森市安田）▼入場料（前売り）一般＝
3,000円／学生＝2,000円／
ペア＝5,000円※小・中学生、高校生の無料招
待あり。チケット購入方法など、
詳しくは問い合わせを。■青森県立美術館パフォーミン
グアーツ推進実行委員会事務局
（☎ 017-783-5243）青森県明るい選挙啓発ポス
ターコンクール入賞作品展▼とき 2月4日～11日の午
前9時～午後8時（4日は午後
3時から）

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階

▼入場料 無料

■選挙管理委員会事務局（☎
35-1129）

藤田記念庭園クラフト展

【2020 雪のあしあと春のあしあと～津軽の若手ものづくり～】

青森県にゆかりがある若手の作品が一堂に会します。

▼とき Part 1 = 1月24日～29日 / Part 2 = 1月31日～2月5日、午前10時～午後4時（1月29日は午後3時まで）

▼ところ 藤田記念庭園考古館（上白銀町）2階ギャラリースペース



▼入場料 無料

問藤田記念庭園（☎ 37-5525）

弘前の伝統駄菓子くじ「大王」を作ろう！

▼とき 2月2日（日）、①午前10時30分～、②11時～、③11時30分～、④午後1時30分～、⑤2時～、⑥2時30分～（各回30分程度）

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階健康ホール

▼講師 佐藤力雄さん（佐藤製菓）
▼対象 小学生以上（小学生は保護者同伴）＝各回10組（先着順、一人での参加も可）

▼参加料 500円（大王2個）
問1月18日から、電話かEメールで、ひろさきアフタースクール（☎ 090-1935-5527、E hirosakiafterschool@yahoo.co.jp、午前9時～午後6時）へ。

弘前地域クラウド交流会

創業希望者、創業間もない人、地域を応援したい人向けの勉強会と交流会です。

▼とき 2月6日（木）、午後

5時30分～8時30分

▼ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）

▼内容 ①午後5時30分～＝クラウド勉強会、②午後6時30分～＝地域クラウド交流会®

▼参加料 ①無料、②1,000円
※事前の申し込みは不要。
問みちのく銀行創業支援室（☎ 017-774-1252）

弘前地区小・中学校美術展

▼とき 2月7日～10日の午前9時～午後5時（10日は午後3時まで）

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）

▼内容 絵画、版画、立体作品、工芸、デザインなどの作品展示
※2月8日（土）の午前10時30分から、造形ワークショップも開催します。

▼入場料 無料

問造形教育調査研究委員会（教育センター内、☎ 26-4803）

poco a poco アートのたまご親子で気軽にアート体験！

【絵本と絵画の鑑賞会】

▼とき 2月8日（土）、①午前10時～正午、②午後1時30分～4時

▼ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階工作実習室

▼内容 「雪」と「動物」にまつわる絵本のおはなし会と絵画の鑑賞会、作品作り（①墨絵、②日本画の画材による絵画）のワークショップ

▼対象 幼児～小学校低学年の児童と保護者＝①②各16人（先着順）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 1月18日の正午から、申し込みフォーム（https://home.hirosaki-u.

ac.jp/artworld/contact/artegg-entry_feb20/）で申し込みを。

【電子ピアノによるミニコンサート】

▼とき 2月1日（土）、午後2時15分ごろ～（30分程度）

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース

▼内容 世界の国歌、曲にまつわるお話

▼演奏者 関脩之介さん（弘前大学教育学部2年）

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

【0歳から大人まで みんなのコンサート】

▼とき 2月13日（木）
午前11時～正午

▼ところ 市民文化交流館ホール（駅前町、ヒロロ4階）

▼内容 世界の国歌、曲にまつわるお話

▼演奏者 宮本香織さん（弘前大学講師）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 申し込みフォーム（https://home.hirosaki-u.ac.jp/artworld/contact/artegg-entry200213/）で申し込みを。
※当日参加もできますが、なるべく事前の申し込みを。

▼その他 ベビーカーのまま入場可。マット席も有り。

問アートワールドひろさき（朝山さん、☎ 39-3381）

※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

はなまる発達障がいを持つ子の親の会講演会

発達障がいのある子どもたちの特性や対応のしかたについての講演会です。

▼とき 2月8日（土）
午後2時～3時30分

▼ところ 青森県武道館（豊田

2丁目）第3会議室

▼講師 松原徹さん（城東こどもクリニック院長）

▼定員 50人（先着順）

▼参加料 無料

問2月7日までに、電話かファクスまたはEメール（氏名・電話番号・住所・託児希望の有無を記入）で、はなまる発達障がいを持つ子の親の会（工藤さん、☎ 88-7778、E 88-7779、E cocojob@heisei-ie.jp、午前10時～午後5時）へ。
※平成31年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

津軽塗 - 匠体験 -

「津軽塗」の匠の技を体験し、箸、壁掛け時計、アクセサリ、名刺入れなどを製作できます。

▼とき 2月8日（土）
午後1時～

▼ところ 金属町体育センター集会室

▼定員 30人（先着順）

▼参加料 商品ごとの価格になるので詳しくは問い合わせを。
問電話か窓口またはEメールで、金属町体育センター（☎ 87-2482、E kinzoku@hirosaki-taikyo.com）へ。

シェアリングサミット 2020 in 弘前

今注目される「シェアリングエコノミー」による地域課題解決の事例などを紹介します。

▼とき 2月9日（日）
午後1時～5時

▼ところ 土手町コミュニティパーク多目的ホール

▼講師 森戸裕一さん（内閣官房シェアリングエコノミー伝道師）ほか

▼対象 企業経営者・経営幹部、起業希望者、学生など＝100

人程度（先着順）

▼参加料 無料

問2月5日までに、電話かファクスまたはEメール（会社名〈団体名〉・氏名・年齢・電話番号を記入）で、企画課（☎ 26-6348、E 35-7956、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp）へ。

こどもの森2月の行事

【自然教室「ソリで遊ぼう」】

▼とき 2月9日（日）
午前10時～正午

▼持ち物 飲み物、替えの下着・靴下、防寒着

▼参加料 無料

【冬季開館日】

土・日曜日、祝日、小・中学校の冬休みおよび春休み期間。
問こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923）／市みどりの協会（☎ 33-8733）

市民ボランティア交流まつり

市民参画センターに登録している市民団体やボランティア活動をしている団体などの活動を紹介し、交流を図ります。

▼とき 2月9日（日）、午前10時30分～午後2時30分

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階

▼内容 活動紹介の展示・発表／バルーンアートなどの体験／焼き菓子や木工雑貨などの販売
▼入場料 無料
問市民参画センター（☎ 31-2500）／ボランティア支援センター（☎ 38-5595）

ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館

▼とき 2月22日（土）
午前11時～

▼ところ 弘前図書館（下白銀町）

▼内容 おはなし会の後、ぬいぐるみを寝かせ、お泊りさせます。2月26日の午後1時から、写真と一緒にぬいぐるみを受け取ることができます。

▼対象 おおむね3歳～小学生＝20人

▼持ち物 ぬいぐるみ（1人1体）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 2月1日の午前9時30分～7日の午後7時に、電話か弘前図書館カウンターで申し込みを。申し込み多数の場合は抽選の上、2月16日までに当選者のみへ電話で連絡します。

問弘前図書館（☎ 32-3794）

パワーリハビリテーション実務者研修発表会兼体験会

高齢者の自立した生活の実現を目的として開催します。

▼とき 2月29日（土）
午前10時～正午

▼ところ デイサービスセンターわかば（若葉2丁目）

▼対象者 市民および介護事業所などの職員

▼参加料 無料

問2月22日までに、弘前市パワーリハビリテーション推進協議会事務局（☎ 37-1165）へ。

市のテレビ番組 元気!弘前

ゴミの減量化・資源化は一人ひとりが主役！

ごみの排出量などの現状や各種団体との協定の締結、ワークショップ型勉強会の開催など、これまでの取り組みについて紹介します。

○放送日 1月25日（土）、午前11時15分～11時30分

○放送局 青森テレビ（ATV）

やってみよう！
パラスポーツ2020

▼とき 2月11日（火・祝）
▼ところ 岩木山総合公園体育館（百沢字裾野）
▼内容 1時限目（午前9時30分～10時45分）＝A車椅子バスケット教室、Bポッチャ教室／2時限目（午前11時～午後0時15分）＝A車椅子バスケット教室、Bフライングディスク教室／3時限目（午後1時～2時15分）＝A車椅子バスケット教室、Bポッチャ教室
※2時限体験で記念品をプレゼント。
▼講師 車椅子バスケットボールチーム 青森ジョップス、櫛引宏一さん（青森県ポッチャ協会理事兼青森県障害者フライングディスク協会監事）
▼参加料 無料
▼対象 障がいの有無に関わらず小学生以上（見学自由）
▼定員 車椅子バスケット教室＝各回10人／ポッチャ教室＝各回12人／フライングディスク教室＝12人
※先着順。複数時限申し込み可。
▼その他 送迎有り（要予約）。
問1月20日の午前9時から、岩木山総合公園（☎ 83-2311）へ。



教室・講座

りんご生産者向けトレーニング教室@温水プール石川

▼とき 1月17日～3月17日の毎週火・金曜日（祝日を除く）、午後6時～6時45分ごろ
▼ところ 温水プール石川（小金崎字村元）健康ルーム
▼内容 マシンを利用した筋トレやストレッチなど

▼対象 りんご産業に携わる50歳以上の市民＝各回12人（先着順）
▼参加料 無料
▼持ち物 動きやすい服装、内履き、飲み物、汗拭きタオルなど（初回のみ身分証明書の持参を）
※当日の午後5時までに事前の申し込みが必要。
問弘前市体育協会（温水プール石川内、☎ 49-7081）
※令和元年度弘前市りんご生産者活躍継続支援事業。

筋力向上トレーニング教室の会場を追加します

▼会場と日程 千年公民館（小栗山字川合）＝1月20日～3月30日の毎週月曜日（2月24日を除く）／生きがいセンター（南袋町）＝1月23日～3月26日の毎週木曜日
※時間はいずれも午後1時～2時（受け付けは午後0時50分まで）。
▼内容 イスに座ってできる簡単なストレッチや筋トレなど
▼講師 弘前地区柔道整復師会
▼対象 65歳以上の市民
▼参加料 無料
▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用シューズ
※事前の申し込みは不要。参加者多数の場合など人数制限あり。
問介護福祉課（☎ 40-4321）

カクテル作り講座

▼とき 2月2日（日）午後3時～5時30分
▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）2階調理実習室
▼講師 佐藤聖也さん（BAR聖オーナー）
▼対象 市内に在住または通学・勤務している20～50歳

の人＝24人（先着順）

▼参加料 1,500円

※アルコールが苦手な人のために、ノンアルコールカクテルも用意しています。



問1月30日までに、電話かファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で、中央公民館（☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。

～学ぼう 成年後見制度～
第4回くらしの消費者講座

▼とき 1月23日（木）午後2時～
▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2
▼講師 三上富士子さん（弘前市成年後見支援センター）
▼受講料 無料
※事前の申し込みは不要。
問市民生活センター（☎ 33-5830）

弘前市スポーツ指導者育成講習会

▼とき 2月2日（日）午後1時30分～4時
▼ところ 岩木文化センターあそべる（賀田1丁目）
▼内容 ①成長期の運動・スポーツ指導について、②指導者の指導スキルの向上について
▼講師 ①小俣よしのぶさん、②清水隆一さん
▼対象 市民（指導者・保護者）＝300人
▼参加料 無料
問1月24日までに、郵送かファクスまたはEメールで、弘前市スポーツ少年団事務局（〒036-8356、下白銀町2の

1、笹森記念体育館内、☎兼F 40-0987、E hirosupo001@yahoo.co.jp）へ。

はじめてのパソコン講座

▼とき 2月5日・12日・19日の午前10時～午後3時（3日間で1セットの講座です）
▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）
▼対象 パソコン初心者の方＝30人（先着順）
▼参加料 無料
▼持ち物 筆記用具、昼食
問1月19日から、学習情報館（総合学習センター内、☎ 26-4800）へ。

りんご・りんご加工品輸出セミナー

【第一回「貿易の基礎知識講座」】
▼とき 2月4日（火）午後2時～4時10分
▼内容 講演「りんご・加工品の輸出概況と貿易の基礎知識」、講師を交えた意見交換
▼講師 中川翼さん（日本貿易振興機構〈ジェトロ〉青森貿易情報センター）
【第二回「りんご輸出入門講座」】
▼とき 2月5日（水）午後2時～4時10分
▼内容 講演「主要各国におけるりんご輸出規制の状況」、講師を交えた意見交換

有料広告

▼講師 村上雄哉さん（日本貿易振興機構〈ジェトロ〉農林水産・食品部農林産品支援課）
～共通事項～
▼ところ 市役所6階大会議室
▼定員 各回20人
▼受講料 無料
※当日参加もできますが、なるべく事前に申し込みを。
問2月3日までに、りんご課（☎ 40-7105）へ。

第4回市立博物館歴史講座

▼とき 2月16日（日）、午後2時～3時15分ごろ
▼ところ 市立博物館（下白銀町）
▼テーマ 津軽における観音信仰と霊場巡り
▼講師 長谷川方子さん（日本民俗学会会員）
▼定員 100人（先着順）
▼参加料 無料（別途観覧料が必要）
問1月29日から、市立博物館（☎ 35-0700）へ。

バレンタイン
エコクッキング教室

▼とき 2月8日（土）午前9時30分～正午
▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
▼講師 福土るみ子さん（サロン・ド・胡桃代表）
▼対象 小学生以上＝20人

（小学生は保護者同伴）
▼メニュー 春巻きカナッペ、バレンタイン三角チョコなど
▼参加料 無料
▼持ち物 大皿1枚（直径25cm程度）、マグカップ、はし、フォーク、ティースプーン、エプロン、ふきん
問1月26日の午前9時から、弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎ 36-3388、午前9時～午後4時、月曜日は休み）へ。

WAのりんご
～もっとりんごを身近に～

【シードル講座 シードルで繋がるりんごの街】
▼とき 2月8日（土）午後2時～4時30分
▼ところ 市民会館（下白銀町）2階中会議室
▼内容 「シードルの街弘前」、「りんご並木通りでシードル」
▼講師 後藤高一さん（国際りんご・シードル振興会理事）、Aプロジェクト
▼定員 30人（先着順）
▼申込期限 2月3日
▼その他 講座終了後、交流会があります。参加希望者は事前に申し込みを。（別途参加料2,500円が必要）。
問Aプロジェクト（草刈さん、☎ 090-3759-4248）
※平成31年度市民参加型まちづくり1％システム採択事業。

有料広告

地域未来創生塾@中央公民館

▼日程 2月12日(水)＝第9回「この日本語、ちょっと違って、どうしてわかるの?習ってもいないのに!」/2月26日(水)＝第10回「人口80万人時代の青森を生きる～経済学者からのメッセージ」
※時間はいずれも午後6時30分～8時。

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)第3会議室

▼講師 第9回＝木村宣美さん(弘前大学人文社会科学部教授)／第10回＝李永俊さん(同教授)
▼対象 高校生以上の市民＝30人

▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。

問中央公民館(☎ 33-6561、火曜日は休み)／弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(☎ 39-3198、平日の午前10時15分～午後5時)



その他

ひろさきコミュニティ・ラボ in TOKYO

弘前に関心のある、おおむね20～30代の人を対象に交流会を開催します。首都圏に当市出身や市内の学校を卒業された知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 2月15日(土) 午後1時30分～4時

▼ところ スペース銀座(東京都中央区銀座1丁目、銀座グラスゲート2階)

▼内容 ひろさきトピックスなどの紹介、ゲストトーク、やわらボ(交流会)。

▼定員 20人

▼ゲスト 野口拓郎さん(弘前圏域移住交流デザイナー)ほか
▼参加料 無料

問2月7日までに、電話かEメールまたは申し込みフォーム(<https://forms.gle/PMCUeLZNTUq5Y4iZA>)で、弘前市東京事務所／ひろさき移住サポートセンター東京事務所(☎ 03-6256-0801、E tokyo@city.hirosaki.lg.jp)へ。

1月26日は「文化財防火デー」

文化財を火災などの災害から守るため、消防訓練を行います。訓練の際、消防車がサイレンを鳴らして走りますが、火災と間違わないようご注意ください。

▼とき 1月26日(日) 午前10時～

▼ところ 革秀寺(藤代1丁目) 問文化財課(☎ 82-1642)

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

▼とき 1月26日(日) 正午～午後4時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A

※事前の申し込みは不要。
問ひろさき広域出愛サポートセンター(☎ 35-1123、日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時)

動物駆逐用煙火消費保安講習会

鳥獣などの追い払いに使用する花火などの適正な取り扱い方法を学びます。参加者には煙火を無償で提供します。

▼とき 2月5日(水)、午前10時30分～11時45分

▼ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目)2階大ホール

▼定員 180人(先着順)
▼受講料 無料

問1月29日までに、農政課(☎ 40-0504)へ。

鶏を含む家畜を飼養する皆さんへ～定期報告の時期です～

「家畜伝染病予防法」により、鶏を含む家畜の飼養者は、毎年定期報告が義務付けられていますので、次の家畜の飼養者は忘れずに報告してください。

▼報告対象 ①鶏(青森シャモロック、比内地鶏、烏骨鶏〈うこっけい〉、軍鶏〈しゃも〉、チャボ、声良鶏〈こえよしどり〉などを含む)、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロ鳥、七面鳥、ダチョウなど、②鳥類以外(牛、馬、豚、ヤギ、めん羊、イノシシ、シカ)

▼報告内容 令和2年2月1日時点の頭羽数

▼報告様式 「定期報告書」様式は該当者へ郵送します。また、つがる家畜保健衛生所ホームページ(http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/tsu-kaho/tsu-kaho_HP.html)にも掲載しています。

▼報告方法 2月21日までに、郵送か持参で農政課へ。

問農政課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階、☎ 40-0504)／つがる家畜保健衛生所(☎ 0173-42-2276)

20・30代健診を受診しましたか?

生活習慣病の早期発見と重症化予防のため、年に一度の健診で自分の状態を確認しましょう。

▼ところ 弘前市医師会健診センター(野田2丁目)

▼内容 問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査、診察など

▼対象 職場などで生活習慣病に関する健診を受診する機会のない20～39歳の市民

▼料金 500円(市国保加入者は無料)

問受診希望日の10日前までに、電話か市ホームページで、弘前市保健センター(健康増進課、☎ 37-3750)へ。

※毎月1回託児日・女性限定日があります。

市立病院からのお知らせ

【眼科の休診】

当院眼科は、医師の確保が困難となるため、4月1日から休診することになりました。ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問市立病院医事課(☎ 34-3211、内線114)

プラザ棟 eco フリーマーケット出店者募集

▼とき 3月14日(土)・15日(日)、午前10時～午後2時

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟2階研修室

▼募集区画 15区画

▼出店料 無料

問1月26日～2月23日に、申込用紙に必要事項を記入の上、持参か郵送またはファクスで、弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、F 31-5235、午前9時～午後4時、月曜日は休み)へ。※申込用紙はプラザ棟で配

布しているほか、プラザ棟ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/>)からダウンロードできます。申し込み多数の場合は抽選で決定し、2月26日以降、申込者全員に結果を連絡します。

甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を!

▼とき 2月27日(木)・28日(金)、午前10時～午後4時(2日間の受講が必要)

▼ところ 岩木文化センター「あそべる」(賀田1丁目)

▼定員 80人(先着順)

▼受講料 無料(ただし事前にテキストの購入が必要)

▼申し込み方法 1月27日～2月7日に、消防本部予防課が最寄りの消防署・分署で申し込みを。

※詳しくは弘前地区消防事務組合ホームページ(<http://www.hirosakifd.jp/>)を確認を。

問弘前消防本部予防課(本町、☎ 32-5104)

津軽広域水道企業団の入札等参加資格審査申請受付

令和2・3年度の申請を受け付けします。

▼対象 建設工事の請負、測量・設計などの建設関連業務、清掃・保安などの点検業務、製造の請負や物件の買入など

▼有効期間 令和2年9月1日～令和4年8月31日の2年間

▼受付期限 3月2日

▼申請方法 各対象の「入札等参加資格審査申請書」に必要書類を添付して、津軽広域水道企業団津軽事業部総務課へ提出を。詳しくは津軽広域水道企業団ホームページ(<http://www.tusui.jp/tsugaru/>)で

確認を。

問津軽広域水道企業団津軽事業部総務課(〒036-0342、黒石市石名坂字姥懐2、☎ 52-6033)

休日在宅当番

▼診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科	
2/2	関医院中津軽診療所(賀田1) ☎ 82-3006
9	さがらクリニック(桔梗野1) ☎ 37-2070
16	場崎クリニック(代官町) ☎ 38-6600
23	弘前温泉養生医院(真土) ☎ 82-3377

耳鼻咽喉科・眼科	
2/9	おおた眼科(駅前町) ☎ 38-2333
16	あきた耳鼻咽喉科クリニック(南城西2) ☎ 32-2332

歯 科	
2/2	清歯科医院(青山5) ☎ 37-8020
9	松山歯科医院(富田3) ☎ 33-2020
11	くどう歯科(茂森町) ☎ 31-0120
16	やまざき歯科医院(大清水4) ☎ 39-6666
23	弘南歯科医院(川先4) ☎ 26-0888
24	たちち歯科小児歯科医院(向外瀬4) ☎ 37-5533

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや電話でご確認ください。
◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話(☎ 32-3999)へお問い合わせください。

人の動き Population	
	前月比
・人口	170,365人(－80)
・男	77,991人(－32)
・女	92,374人(－48)
・世帯数	72,023世帯(－2)
令和元年12月1日現在(推計)	

令和2年度県立障害者職業訓練校入校生募集

▼**募集科と定員** デジタルデザイン科・OA事務科＝各15人（知的障がいのない人が対象）／作業実務科＝10人（知的障がいのある人が対象）

▼**応募資格** 障がいが安定し、体力的・精神的に1年間の訓練に耐えられ、就職を希望する人で、集団生活に支障がなく、職業的自立が見込まれる人

▼**訓練期間** 令和2年4月～令和3年3月

▼**試験日** 2月10日

▼**応募方法** 2月4日までに、弘前公共職業安定所（南富田町）にある願書を記入し、同所に提出を。

問県立障害者職業訓練校訓練課（☎ 36-6882）

差押財産の公売

県では、不動産や動産などの差押財産をインターネットオークションで売却するインターネット公売を行っています。公売情報や入札方法などは、県ホームページ（http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_koubaiindex.html）に公開しています。

問中南地域県民局県税部納税管理課（☎ 32-4341）

青森県特定（産業別）最低賃金改正

青森県特定（産業別）最低賃金が12月21日から、次のとおり改正されました。

①鉄鋼業…時間額900円（改正前877円）／②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製

造業…時間額829円（改正前806円）／③各種商品小売業…時間額821円（改正前798円）／④自動車小売業…時間額861円（改正前838円）

問青森労働局賃金室（☎ 017-734-4114、**H** <https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/>）

自然栽培と管理会計セミナー

▼**とき** 2月8日（土）午後1時20分～5時

▼**ところ** 弘前大学（文京町キャンパス）創立50周年記念会館岩木ホール

▼**内容** 自然栽培（無肥料・無農薬による農産物栽培）のビジネスに関する講演やパネルディスカッション

▼**対象** 自然栽培農家、農業関係者、研究者、大学院生、学生

▼**入場料** 無料

※事前の申し込みは不要。

問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター（☎ 39-3198、平日の午前10時15分～午後5時）

放送大学2020年度第1学期（4月入学）学生募集

▼**出願期限** 3月17日（必着）※資料を無料で配布します。

問放送大学青森学習センター（〒036-8561、文京町3、弘前大学コラボ弘大7階、☎ 38-0500）

※放送大学ホームページ（<https://www.ouj.ac.jp>）からも資料請求・出願ができます。

住まいと空き家相談会&居住支援セミナー

【住まいと空き家相談会】

▼**とき** 1月20日（月）、午前

10時30分～午後2時30分

▼**ところ** ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室1

▼**内容** 住宅確保要配慮者の入居に向けた住宅相談・入居中の支援相談、空き家などの適正管理・有効活用に向けた相談

▼**相談員** 空き家相談員（宅地建物取引士）、すまいアップアドバイザー（建築士）、司法書士

▼**相談料** 無料

【居住支援セミナー】

▼**とき** 1月20日（月）、午後1時～3時

▼**ところ** ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室2

▼**内容** 新たな住宅セーフティネット制度、保証人確保支援モデル事業、障がい者・高齢者などの福祉と居住支援

▼**定員** 40人

▼**参加料** 無料

問青森県居住支援協議会（☎ 017-722-4086）

「宇宙の学校®」10周年記念特別セミナー

▼**とき** 2月24日（月・振休）、午前10時～午後0時30分

▼**ところ** 時敏小学校（宮園1丁目）

▼**内容** 講演「最新宇宙情報」、教材の紹介など

▼**講師** 平林久さん（JAXA名誉教授）ほか

▼**対象** 宇宙教育や社会教育、宇宙の学校など教育活動に関心のある18歳以上の市民（高校生不可）

▼**参加料** 無料

問2月21日までに、ファクスか子ども・宇宙・未来の会ホームページ（<http://www.ku-ma.or.jp/>）の申し込みページで、子ども・宇宙・未来の会「宇宙の学校」事務局（☎兼**問** 042-750-2690）へ。

各種無料相談

名 称	と き	と ころ	内 容	問い合わせ・申込先
東北一斉B型肝炎訴訟無料電話相談会	1月25日 午前10時～午後6時	☎ 022-266-0184／☎ 022-266-0185	B型肝炎訴訟について弁護士が無料で電話相談に応じます（事前の申し込みは不要）※通話料はかかります。	B型肝炎訴訟東北弁護士事務所（小野寺友宏法律事務所、☎ 0120-76-0152）
行政書士弘前コスモス会による無料相談会	1月29日、午後3時30分～5時30分／2月12日、午前10時30分～午後0時30分	ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室	相続・遺言を中心とした相談会です（事前の申し込みは不要）	弘前コスモス会（ふたば行政書士事務所、二葉さん、☎ 88-8781）
相続登記に関する無料相談会	2月1日～29日（日曜日と祝日を除く）	県内の各司法書士事務所	司法書士会では毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定めています（各司法書士事務所への事前の申し込みが必要）※2回目以降や具体的な手続きは有料。	青森県司法書士会（☎ 017-776-8398）
くらしとお金の安心相談会	2月5日、午前10時～午後4時	市民生活センター（駅前町、ヒロロ3階）	生活再建や債務整理に必要な資金の貸し付けに関すること（事前の申し込みが必要）	消費者信用生活協同組合青森事務所（☎ 017-752-6755）

各種スポーツ・体操教室

教室名	と き	と ころ	内 容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①スポーツチャレンジ教室	2月4日～3月31日の毎週火曜日、午後1時30分～3時	金属町体育センター体育室	ソフトバレーボールやラージボール卓球などの軽スポーツの基本	市民＝15人	無料	1月25日（必着）までに、金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482）へ。（※1）、（※2）
②楽しくラージボール卓球初心者教室	2月7日～3月13日の毎週金曜日、午前10時～11時30分	岩木B&G海洋センター	ラージボール卓球の基本	市民＝15人	無料	1月30日（必着）までに、岩木B&G海洋センター（〒036-1332、兼平字猿沢32の11、☎ 82-5700）へ。（※1）、（※2）
③第3回弘前市民・少年少女スキー教室	2月8日・9日、午前10時～午後3時	大鰐温泉スキー場国際エリア（大鰐町虹貝字清川）〈受け付けは雨池スキーセンター2階〉	スキー	市民（初心者からエキスパートまで）	3,000円（保険料込）	1月24日～31日に、弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内、☎ 37-7926）、タケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目、☎ 28-1533）、スポーツセビオ弘前高田店（高田5丁目、☎ 29-3100）のいずれかへ。
④第31回市民ボウリング教室	①2月9日・②11日 午前9時30分～正午	①弘前ファミリーボウル（高崎2丁目） ②アサヒボウル（土手町）	ボウリングの基本動作など	市民（初級・中級）	1,000円（1日だけの参加は500円）	2月6日までに、参加料を添えて、弘前ファミリーボウル（☎ 27-4145）または、アサヒボウル（☎ 35-0363）フロントへ。
⑤シニアエアロビクス	2月13日・27日、午前10時～11時	温水プール石川（小崎崎字村元）研修室	軽く飛んだり跳ねたり、音楽に合わせて全身を動かす有酸素運動	65歳以上の市民＝各回25人（先着順）	無料	1月20日から、温水プール石川（☎ 49-7081）へ。（※2）
⑥リフレッシュ☆ストレッチ教室	2月13日～3月26日の毎週木曜日、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター集会室	自宅で手軽にできるストレッチの紹介	市民＝12人	無料	1月25日（必着）までに、金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482）へ。（※1）、（※2）
⑦冬も元気に！ストレッチ体操教室	2月13日～3月26日の毎週木曜日、午前10時～11時	運動公園野球場内多目的室	立位、座位、寝た姿勢などさまざまな体勢で行えるストレッチなどの紹介	市民＝10人	無料	1月31日（必着）までに、運動公園（〒036-8101、豊田2丁目3、☎ 27-6411）へ。（※1）、（※2）
⑧第5回克雪トレグランド・ゴルフ大会（個人戦）	2月14日、午前9時30分～午後2時30分	克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）主練習場	グラウンド・ゴルフ24ホール個人戦（男女別）※ホールインワン賞あり（1人1個まで）。	84人（先着順）	1人500円（傷害保険料込）	1月31日までに、克雪トレーニングセンター（☎ 27-3274）へ。
⑨かけっこ教室	2月14日～3月13日の毎週水・金曜日、午後4時30分～6時	弘前B&G海洋センター（八幡町1丁目）	上手に体を使うための運動や用具を使用したトレーニングなど	小学生＝20人	無料	1月30日（必着）までに、河西体育センター（〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200）へ。（※1）、（※2）

（※1）…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望コース）を記入の上、各申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／（※2）…室内用シューズの持参を。／**共通事項**…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。



弘前城雪燈籠まつりが今年もやってきます！

雪燈籠制作ワークショップ参加者募集

弘前城雪燈籠まつりに先立って、雪燈籠制作のワークショップを行います。「雪燈籠を作りたいけど、作り方が分からない」という人は、この機会に雪燈籠を作ってみませんか。

▼とき 2月2日(日)、午後1時～4時

▼ところ 弘前公園

▼内容 市職員がサポートしながら、5人で1基の雪燈籠を制作します。

▼対象 市民、今年の雪燈籠まつりでの雪燈籠制作新規申し込み団体＝15人程度

※制作はのこぎりなどを使いますので、小学生以下は保護者同伴で参加してください。

▼その他 制作用の道具は市で用意しますが、屋外での作業となりますので、防寒具・手袋・長靴は各自で準備してください／弘前公園には駐車場がありませんので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ・申込先 1月30日(木)までに、観光課(☎35-1128)へ。



市立博物館企画展4 《弘前市誕生130周年記念》 殿様のくらしー五感で味わう大名文化ー

記念講演会「弘前藩主の菓子作りーカステラ・饅頭・落雁ー」

弘前藩9代藩主の津軽寧親(やすちか)は菓子に関心が高く、手製の菓子を贈答品としていたことが知られています。今回の記念講演会では、津軽寧親の菓子作りや知られざる弘前の菓子文化について、文献などにに基づきながら解説します。

▼とき 1月26日(日)、午後2時～3時30分

▼ところ 市立博物館(下白銀町)ホール

▼講師 岡崎寛徳さん(半蔵門ミュージアム主任学芸員)

▼定員 100人(先着順)

※事前の申し込みは不要。

▼参加料 無料(ただし別途観覧料が必要)

▼観覧料 一般300(220)円、高校・大学生150(110)円、小・中学生100(50)円

※()内は20人以上の団体料金。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の方は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。※高岡の森弘前藩歴史館との共通券もありますので、詳しくは問い合わせを。



▲津軽寧親絵像(当館蔵)



▲鶴亀松竹梅七宝繫葵蝶紋蒔絵焚物壺(東京都江戸東京博物館所蔵)

【開催中の企画展】

東京都江戸東京博物館に所蔵される徳川家ゆかりの香道具や菓子器を展示します。

- ・鶴亀松竹梅七宝繫葵蝶紋蒔絵焚物壺
- ・鶴亀松竹梅七宝繫葵蝶紋蒔絵火取香炉
- ・黒漆葵文皿

▼とき 1月21日(火)～2月16日(日)

▼休館日 第3月曜日(1月20日、2月17日、3月16日)

■問い合わせ先 市立博物館(☎35-0700)

